

IT時事ネタキーワード「これが気になる！」(第97回)

ドローン登録制度始動。機体登録義務化とその影響

2022.06.21



2022年6月20日以降、機体重量100g以上の無人航空機(ドローン、ラジコン機)に登録が必要となり、登録なしには飛行ができなくなった。国土交通省の「無人航空機登録ポータルサイト」では、「確実な登録を」と呼びかけている。

これまで無人航空機の定義は、重量が200g以上とされてきたが、今回100g以上の機体が航空法の規制対象に変更された。6月20日以降、100g以上の無人航空機的全機体に登録記号を表示、識別情報を電波で遠隔発信するリモートID機能を備える必要がある。

登録は「申請(オンラインまたは書類提出)」「入金(申請通過後、手数料を納付)」、「登録記号発行(申請した無人航空機の登録記号を受け取り機体に表示)」「リモートID書き込み(スマートフォンアプリを利用して書き込む)」という4つのステップで行われる。登録は機体ごと、3年ごとに更新する必要がある。詳しくは先述の「無人航空機登録ポータルサイト」や同省の「無人航空機登録ハンドブック」「ドローン登録システム」を参考にするとよいだろう。

ところで、無人航空機登録ハンドブックによると、登録義務化にはドローンなどの無人航空機による不適切な飛行が課題となっている点が指摘されている。この点を以下で考えていこう。

義務化の理由。利活用の一方、事故や無許可飛行が頻発。安全確保も課題… 続きを読む